

(ホームページ掲示用)

入札・契約情報

【公募型プロポーザル方式入札公示】

地方独立行政法人 さんむ医療センター 「看護勤怠システム更新業務」

公募型プロポーザル方式による業者選定実施公示

「看護勤怠システム更新業務」について、公募型プロポーザル方式により契約の相手方の選定を行うので、次のとおり公示する。

令和 8 年 4 月 1 0 日

地方独立行政法人 さんむ医療センター 理事長 篠原 靖志

1. 目的

この要領は、当院の令和 8 年度更新予定の看護勤怠システムについて、費用対効果を含め、適正かつ効率的に活用できるシステムを評価するために定めるものです。

2. 業務の概要

(1) 件名

「看護勤怠システム更新業務」

(2) 履行場所

千葉県山武市成東 2 5 0 地方独立行政法人 さんむ医療センター

(3) 委託業務内容

別紙「看護勤怠システム評価仕様書」を参照

3. 実施形式

公募型プロポーザル方式による。

4. スケジュール

令和 8 年 4 月 1 0 日 (金)	公示、公募開始
令和 8 年 4 月 1 5 日 (水)	質問受付締切
令和 8 年 4 月 2 1 日 (火)	質問に対する回答 (予定)
令和 8 年 4 月 2 2 日 (水)	参加者受付及び事前申請書類受付開始
令和 8 年 4 月 2 8 日 (火)	参加者受付及び事前提出書類締切
令和 8 年 5 月 1 日 (金)	プレゼンテーション
令和 8 年 5 月 1 5 日 (金)	審査結果通知 (予定)

5. 参加資格要件

次に掲げる要件を全て満たすこと。

- (1) 令和 6・7 年度の山武市入札参加資格者名簿（以下「入札名簿」という。）に登載されている者又は入札名簿に登載の無い者のうち別添「非名簿登載者の入札参加に必要な手続きについて」に示す手続きを行った者。（共同企業体にあつては全ての構成企業がこの要件を満たすこと。）
- (2) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者。

- (3) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)第 17 条第 1 項又は第 2 項の規定による更生手続開始の申立て(同法附則第 2 条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件(以下「旧更生事件」という)に係る同法による改正前の会社更生法(昭和 27 年法律第 172 号。以下「旧法」という)第 30 条第 1 項又は第 2 項の規定による更生手続開始の申立てを含む。以下「更生手続開始の申立て」という)をしていない者 又は更生手続開始の申立てをなされていない者であること。ただし、同法第 41 条第 1 項の更生手続開始の決定(旧更生事件に係る旧法に基づく更生手続開始の決定を含む)を受けた者については、その者に係る同法第 199 条第 1 項の更生計画の認可の決定(旧更生事件に係る旧法に基づく更生計画の認可の決定を含む)があった場合にあっては、更生手続開始の申立てをしなかった者又は更生手続開始の申立てをなされなかった者とみなす。
- (4) 民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)第 21 条第 1 項又は第 2 項の規定による再生手続開始の申立てをしていない者又は再生手続開始の申立てをなされていない者であること。ただし、同法第 33 条第 1 項の再生手続開始の決定を受けた者が、その者に係る同法第 174 条第 1 項の再生計画認可の決定が確定した場合にあっては、再生手続開始の申立てをしなかった者又は再生手続開始の申立てをされなかった者とみなす。
- (5) 会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成 17 年法律第 87 号)第 64 条による改正前の商法(明治 32 年法律第 48 号)第 381 条第 1 項(会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 107 条の規定によりなお従前の例によることとされる場合を含む)の規定による会社の整理の開始を命ぜられていない者であること。
- (6) 平成 12 年 3 月 31 日以前に民事再生法附則第 2 条の規定による廃止前の和議法(大正 11 年法律第 72 号)第 12 条第 1 項の規定による和議開始の申立てをしていないこと。
- (7) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 6 号に規定する暴力団員が経営していない者または又は暴力団員が実質的に経営に参加していない者であること。

6. 参加申込の手続き

プロポーザルへの参加を希望する事業者は、本実施要項及び仕様書を理解したうえで、次のとおり書類を提出すること。

(1) 提出期間 令和 8 年 4 月 22 日（水）から令和 8 年 4 月 28 日（火）

（土日祝日を除く）平日午前 9 時から午後 4 時まで

(2) 提出書類

① 参加申込書（様式 1） 1 部

② 看護勤怠システム評価仕様書 1 部

③ 価格見積書（税込、メーカーフォーマットで構いません） 1 部

・ 本体費用

本体価格（付属品込）の他、納入・設置費用、既存機器の撤去費用、データ移行費用など、機器が正常稼働に必要な一切の費用を含めてください。

・ 保守費用

5 年間の保守費用総額

④ 当該看護勤怠システムについて他医療機関の導入実績が分かる資料

(3) 提出場所 〒289-1326 千葉県山武市成東 2 5 0

地方独立行政法人 さんむ医療センター 経営企画室

(4) 提出方法 書留郵便又は持参とする。郵送の場合は、提出期間必着とする。なお、郵便の事故等については、申請者のリスク負担とする。

(5) 看護勤怠システム評価仕様書の記載方法

看護勤怠システム評価仕様書内の回答方法に沿って各項目の記入を行ってください。

(6) 費用負担 申請に必要な経費はすべて提案者の負担とする。

(7) 留意事項

- ①提出された提案書類の内容の変更、差替え及び再提出は認めない。
- ②提出された提案書類は、理由の如何に関わらず返却しない。
- ③提案書類の著作権は提案者に帰属する。ただし、選定された提案者の提案書類については、当院が必要と認める場合には、その一部又は全部を無償で利用できることとする。
- ④本事業の申請のために得た情報について、提案者は第三者への公表等の他の目的に使用することはできない。ただし、公知となっている情報及び第三者から合法的に入手できる情報については、その対象ではない。
- ⑤当院が必要と認める場合には追加資料の提出を求めることがある。
- ⑥提出期限、提出場所及び提出方法に適合しないもの、指定する様式等及び記載上の条件に適合しないもの、記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの、虚偽の内容が記載されているものは失格とする。

8. 質問の受付および回答

(1) 委託業務等に関する質問事項がある場合は、次の通り質問書（様式2）より提出すること。

①提出期間 令和 8年 4月10日（金）～令和 8年 4月15日（水）

※土日祝日を除く。 平日午前9時から午後4時まで

②提出場所 〒289-1326 千葉県山武市成東250

地方独立行政法人 さんむ医療センター 経営企画室

③提出方法 質問書の郵送、持参、電子メール又はFAXによる提出

※電子メール又は FAX の場合、送信前に連絡を入れてください。

④連絡先 TEL：0475-82-2521 FAX：0475-82-3354

E-mail：h-ito@sanmu-mc.jp

(2) 質問に対する回答は、ホームページに掲載する。

9. 審査方法（リハビリシステム更新にかかるシステム評価のためのプレゼンテーション実施要領を参照）

(1) 当院選定部会が本要領及び仕様書等に基づき提出された書類等及びプレゼンテーション・ヒアリングを実施し、内容について総合的に審査し契約候補者を選定する。

(2) 審査基準 下記項目を基本に審査

①プレゼンテーションの評価

ア 性能・機能について

イ 保守体制について

ウ 当該システムのアピール項目について

②価格の評価

(3) 審査日 令和 8 年 5 月 1 日（金）

10. 審査結果の通知

審査結果は、令和 8 年 5 月 15 日（金）までに提案参加者全員に文書で通知する。なお、審査内容に関する質疑には応じない。

1 1. 契約の締結

当院は、選定した候補者と事業の実施などに関する細目の事項について協議のうえ、契約を締結する。

1 2. その他

(1) 調達内容について

電子カルテとのインターフェース等の作業は別途調達となる為、本件には含まないものとする。

(2) 言語及び通貨単位

手続きにおいて使用する言語及び通貨単位は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 費用負担

①書類作成及び提出に係る費用など、必要な経費は全て申請者の負担とする。

②緊急やむを得ない理由等により、本プロポーザルを実施することができないと、認めるときは、停止、中止又は取消すことがある。なお、この場合において本プロポーザル方式に要した費用を当院に請求することはできない。

(4) 企画提案書等の提出後、都合により参加を辞退することになった場合は、速やかに辞退届（様式3）を担当課あてに提出すること。

(5) 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

①参加資格要件を満たしていない場合

②提出書類に虚偽の記載があった場合

③実施要項等で示された、提出期限、提出先、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

- ④選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
 - ⑤プレゼンテーション・ヒアリングを正当な理由なく欠席した場合
 - ⑥予算価格を超過した場合
 - ⑦申請者は、本プロポーザル方式の実施後、不知又は内容の不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
 - ⑧プレゼンテーション・ヒアリングにおいて提案されたものは、追加費用なく確実に提案内容を実行すること。
 - ⑨その他疑義が生じた場合の措置
- 契約書解釈に疑義が生じた場合又は契約書に定めない事項が生じた場合には、当院、受託者は誠意をもって協議するものとする。

1 3. 問い合わせ先

〒289-1326

千葉県山武市成東 2 5 0

地方独立行政法人 さんむ医療センター 経営企画室

TEL：0475-82-2521（内線 2 9 3 1）

FAX：0475-82-3354

E-mail：h-ito@sanmu-mc.jp